



## 入賞作品



高木裕太郎さん(茨城町)  
アカウント: yu\_tern7

親沢公園はきれいな夕日を見ることができると有名です。夕日が沈むころ、釣り人のシルエットが浮かび上がる幻想的な一枚を撮影することができました。

親沢公園は物心がつくころから慣れ親しんだ場所。たびたび訪れては新しい写真のロケーションを探したり、キャンプをしたりしています。



廣瀬泰成さん(水戸市)  
アカウント: yasunari099

『秋のキャンプ場』一面に咲く彼岸花はとてもきれいでした。地元の方からも親切にお話を聞くことができ、皆さんでこの場所を大切にしているのだなと思いました。

親沢公園は夕日と朝日、夜の星の観察に適しており、このような場所が茨城にあることを大変誇りに思っています。



unanyan824 さん(水戸市)  
アカウント: unanyan824

真冬の涸沼の夜明けは格別にも美しいと思います。空は紺青から赤橙へのグラデーションが美しく、それが水面へ映り、息を呑む素晴らしい景色です。

氷点下にキリリと冷え込んだ朝、暖を取るソロキャンパーの焚き火の炎が心に沁み入りました。(親沢公園にて)



廣瀬泰成さん(水戸市)  
アカウント: yasunari099

『星降る広浦』広浦といえば、「広浦の秋月」が有名です。確かに秋の月も素敵ですが、星空も素晴らしく、観察に適しています。この日は一人で撮影していましたが、知らない釣り人からも声をかけていただき、温かい交流ができました。



fujiyama223\_ さん(茨城県)  
アカウント: fujiyama223\_

お気に入りの網掛公園で 2020年8月16日に撮影。この日は程良く晴れ、次第に空が青みを帯び、マジックアワーの素敵なグラデーションを撮影することができました。薄ピンク色に染まった雲と空が湖面に映り込むフレキシションにも癒されました。



清水友恵さん(水戸市)  
アカウント: ponta\_pako

新調した浴衣を着ているのに全然おしとやかにはならず、いつもの調子で「にらめっこ」をしている娘たちを撮りました。涸沼のあじさいは大きくてカラフルでたくさんの種類があって、私にとっては大切な場所。来年こそ、あじさいまつりが開催されることを楽しみにしています。

## フォトコンテスト事務局より

入賞者の皆さんには、賞品として町の特産品「飯沼栗」、「常陸牛カレー」や「しじみ(レトルト)」などを贈呈しました(茨城町農畜産物きざり実践協議会提供)。

今後、入賞作品のほか、ご応募いただいた方の作品は「町の魅力発信」に活用させていただきます。

コンテストは終了しましたが、これからも町の「いいね!」をみつけたら、ぜひ「#いいね3ば」のタグをつけてInstagramに投稿してくださいね。

【問合せ先】  
秘書広聴課 地域おこし協力隊  
☎029-291-8802(直通)

渡辺朋子さん(東京都品川区)  
アカウント: yaeyaewinebeer

コロナ禍で在宅ワークが主流となり、思い切って環境を変えてみようとして茨城町で移住体験をしました。

作品は涸沼散歩で出会った美人猫のポンちゃん(沼は英語でPONDなので勝手に命名)。毎朝「みゃあみゃあ」お話ししながら近寄ってきてくれました。



茨城町公式 Instagram フォトコンテスト 結果発表ページ



入賞コメントを全文掲載しています!



## 第2回 茨城町公式 Instagram フォトコンテスト2020 結果発表

茨城町地域おこし協力隊企画「第2回茨城町公式 Instagram フォトコンテスト2020」にたくさんの「町の魅力が伝わる写真」をご応募いただき、ありがとうございました。  
応募総数210作品の中から、入賞した10作品をご紹介します。



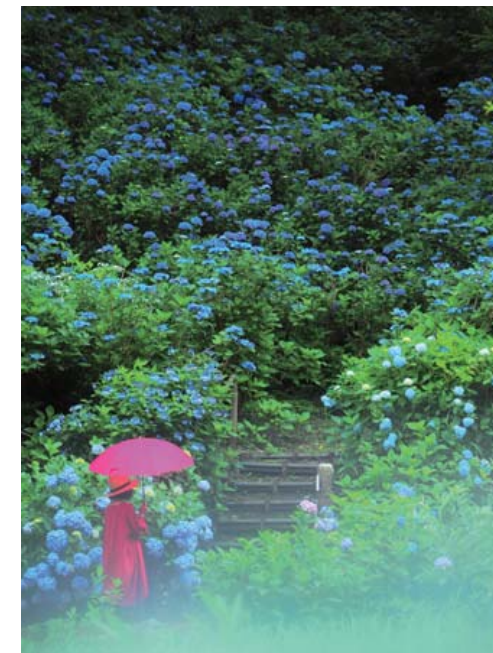
### グランプリ

高木裕太郎さん(茨城町)  
アカウント: yu\_tern7



夕日が沈む黄昏時の親沢公園の雲田気は格別です。なんといっても筑波山のシルエットが幻想的。空のグラデーションと涸沼に映る夕日に魅せられたのを覚えています。

魅力度ランキングが低い茨城ですが、私はそう思っていない。季節が変わるたびその特色が出る、魅力ある地域だと思っています。地元にもこのような素晴らしい風景があるのは誇らしいです。



### 準グランプリ

富田由紀さん(神栖市)  
アカウント: nipoponn

初めて訪れた涸沼自然公園。こんなに素敵なお気に入りのスポットです。



### 準グランプリ

roidoando さん(水戸市)  
アカウント: roidoando

ロードバイクを趣味として始めて3年。毎週仲間と涸沼を周回しています。

この場所は湖上を走っているような感覚になる、気持ちのよいお気に入りのスポットです。この日は一人だったのでゆっくりと涸沼の景色を堪能し、撮影しました。

茨城町は自転車に力を入れているようなので期待しています。



≪作品応募期間≫ 令和2年6月23日~10月20日

※いただいたコメントを一部抜粋して掲載しています。